社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 平成29年03月17日

計画の名称	岡山県における多	安全で快適に生活でき	る港湾海岸づくりの推進	防災・安全)							
計画の期間	平成27年度	~ 平成31年度	(5年間)							重点配分対象の該当	
交付対象	岡山県										
計画の目標	平成16年に既往最	<b>最高潮位を記録した台</b>	風16号や23号などにより浸	水被害が発生し	た海岸において、	高潮対策事業及び老朽化対	策緊急事業を実施し、高潮	・津波から県民の安全領	安心を確保する。		
	今後発生が予想さ	ぐれる南海トラフ巨大	地震における浸水想定と被	害想定を踏まえ	こ改訂した岡山県沿	岸海岸保全基本計画に基づ	き、耐震性能調査、老朽化	調査を実施し対策が必要	要な海岸を抽出する。		
全体事業費	費(百万円)	合計 (A+B+C+	D) 3, 8	85 A	3, 885 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合C/	(A+B+C+D)	0 %

計画の成果目標(定量的指標)						
	定量的指標の現況値及び目標値					
定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
岡山県の港湾海岸における高潮対策や老朽化対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消						
東備港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		864戸	611戸	0戸		
岡山港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		37戸	0戸	0戸		
水島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		366戸	366戸	0戸		
笠岡港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		10戸	10戸	0戸		
北木島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		18戸	8戸	0戸		
牛窓港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数		817戸	817戸	0戸		
		<del>_</del>				
	岡山県の港湾海岸における高潮対策や老朽化対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消 表備港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 岡山港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 水島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 	岡山県の港湾海岸における高潮対策や老朽化対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消 車備港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 岡山港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 空岡港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数 空岡港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	定量的指標の定義及び算定式  当初現況値 (H27当初)  岡山県の港湾海岸における高潮対策や老朽化対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消  東備港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  37戸  本島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  366戸  佐岡港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  10戸  北木島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  18戸	定量的指標の定義及び算定式  当初現況値 中間目標値 (127当初) (123末)  同山県の港湾海岸における高潮対策やを朽化対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消  東備港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  37戸 0戸  本島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  366戸 366戸  を関港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  10戸 10戸  北木島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数  10戸 10戸		

	計画の成果目標(定量的指標)			
亚口			定量的指標の現況値及び目	標値
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
7				
	児島港海岸において、H16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	340戸	0戸	0戸
	th styling to the styling of the sty	○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		*************
阿나마다	備考等 個別施設計画を含む 日土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業: 1-A-1, 1-A-2, 1-A-4, 1-A-6, 1-A-7, 1-A-8, 1-A-9, 1-A-10全て	□ 国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -
叫川県は	9上)独物L地域前			

A 基幹事業		•								-	•						
基幹事業 (大)	番号	事業 種別	地域 種別		直接間接	田玉子	種別 1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	実施期 H28 H2			全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に	実施す	ることに、	より期待	寺される効果						 		<del>' -</del>			
		備考															
海岸事業	A09- 001	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	東備港海岸高潮対策事業	護岸改良560m等	備前市				965	116. 0	_
	A09- 002	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	牛窓港海岸高潮対策事業	護岸改良520m等	瀬戸内市				755	121. 5	
	A09- 003	和海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	児島港海岸高潮対策事業	離岸堤430m	倉敷市				506	41 1	T_
	1100 000	14/1	/40	PHAN		門円刀八	IPJ 1774	1014	<b>元型は197丁円17777スト</b>	PIE/T AC ACOM		 				41. 1	
	A09- 004	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	笠岡港海岸高潮対策事業	胸壁500m等	笠岡市				320	6. 1	
	A09- 005	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	老朽化	洪濟	岡山港海岸老朽化対策緊	護岸改良270m	岡山市				140		未策定
	AUG- GGG	(毎/十	Jux.		—————————————————————————————————————	ЩНИ	151110	作(4)	急事業	成十八人人といい					110		
	100,000	2 た円	······································	- FOR LIFE	一古拉		+×+=//	NH Safe	11.上台洪达巴	⇒佐山った占 こ4 八位5	by rol 士	 	-   -	· • ·	526		十年亡
	A09- 006	海戸	離島	岡山県	直接	岡山県	老朽化	港湾	北木島港海岸老朽化対策緊急事業	護岸改良510m等	笠岡市				526		未策定
		No.					to be H.		The state of the s			 	- 1 _	· - I	200		T
	A09- 007	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	老朽化	港湾	水島港海岸老朽化対策緊急事業	護岸改良800m等	倉敷市				600		未策定

1

案件番号: 0000004067

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接		新见[ 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			月間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		性力11	性力1/2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27	H28 H	129 H30 H31	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	<u> </u>	こり期待	される効果											
		備考		-													
海岸事業	A09- 008	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	耐震	港湾	岡山県港湾海岸耐震対策	耐震性能調査	岡山県沿岸				50		-
									緊急事業								
			,														
	A09- 009	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	老朽化	港湾	岡山県港湾海岸老朽化対	長寿命化計画策定	岡山県沿岸				23		_
									策緊急事業								
			T		$\top$	T	T			T	小計				3, 885		
															L		
					$\top$	T	T				合計				3, 885		T
															L		
			T	$\Box$	T	$\top$	$\top$	$\Box$		T							
			Τ	$\overline{}$	$\top$	T	$\top$	$\overline{}$	T	T							1
			Τ			<del></del>			T	Т		1 1					
				т		<del></del>			Т			1 1					

2 案件番号: 0000004067

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

						(半四・日刀)
		Н27	H28	Н29	Н30	Н31
	配分額 (a)	293	156	90		
	計画別流用 増△減額 (b)	0	△ 10	0		
	交付額 (c=a+b)	293	146	90		
	前年度からの繰越額 (d)	92	68	24		
	支払済額 (e)	318	190			
	翌年度繰越額 (f)	67	24			
	うち未契約繰越額 (g)	36	9			
	不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
	未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	9%	4%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場 合その理由						

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

(海岸事業タイプ)

計画の名称:岡山県における安全で快適に生活できる港湾海岸づくりの推進(防災・安全) 都道府県名:岡山県

チェック欄

	ノエフノ加利
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 (計画の目標が海岸保全基本計画や地域防災計画等の上位計画と整合している。)	0
②地域の課題への対応	
〇計画の目標が過去の災害や切迫する災害に伴う被害の防止・軽減、環境整備 といった地域の課題に適切に対応するものとなっている。	0
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	0
②定量的指標の明瞭性	0
③目標と事業内容の整合性等	
〇事業内容は、計画の目標を達成する有効な手段となっている。	0
④事業の効果	
1)事業規模、施設諸元が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	0
2)隣接する海岸と整合した整備が行われている(又は整備予定)。	0
Ⅲ.計画の実現可能性	
②円滑な事業執行の環境	
1)住民等の合意形成が整っている。	0
2)事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	0
①地元の機運	
1)海岸事業の実施に向けた機運が高い。	0
2)ハード整備とあわせてハザードマップの作成、防災訓練などソフト施策を実施 (又は実施予定)。	0